

2022年5月30日

各位

株式会社 SBI証券
三井住友カード株式会社

「Vポイント投資」サービス開始のお知らせ
～Vポイントがクレカ積立・お買い物で貯まる！SBI証券の投資信託の買付に使える！～

株式会社 SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)と三井住友カード株式会社(代表取締役社長:大西幸彦、以下「三井住友カード」)は、2022年5月30日(月)から、お客さまから多くのご要望をいただいていた「Vポイント投資」のサービスを開始します。

■「Vポイント投資」

「Vポイント投資」は、三井住友カードのWEBサイトやVpassアプリ経由で証券口座を開設したお客さま、またはすでにSBI証券の証券口座をお持ちの方で三井住友カードの金融商品仲介サービスへの変更手続きを行ったお客さまが対象です。「SBI証券 Vポイントサービス」の登録を行うことで、保有しているVポイントをSBI証券での投資信託の買付代金に利用できます。

日頃のお買い物でのカード利用で貯まったVポイントを投資に利用できる「Vポイント投資」の提供により、これまで以上にお客さまの資産形成をサポートしてまいります。

「V ポイント投資」サービス概要

概要	投資信託の買付代金にVポイントが利用可能 (買付代金の全額または一部)
対象のお客さま	三井住友カード仲介口座をお持ちの方
ポイント投資条件	・「SBI証券 Vポイントサービス」に登録済み ・Vポイントが貯まるカードを保有していること (Vポイントが貯まるカードについては、 こちら でご確認ください。)
対象商品	SBI証券が取り扱う投資信託
買付方法	金額指定買付 (積立買付、口数買付は対象外)
対象ポイント	Vポイント
ポイント利用単位	1ポイント1円相当 ・利用上限:99,999,999ポイント ・利用下限:最低1ポイントから利用可能 (SBI証券の投資信託は100円から購入できます。)
他ポイント併用	不可

※Vポイント以外の独自ポイントが貯まる提携カード、銀聯カード、ビジネスカード(三井住友ビジネスカード for Owners・三井住友カード ビジネスオーナーズを除く)、コーポレートカード、デビットカード、プリペイドカード、家族カード、ETC、iDなどは対象となりません。

※クレカ積立(「三井住友カード つみたて投資」)での投資信託の買付には、Vポイントを利用することはできません。

三井住友カード仲介口座のご開設など、サービスの詳細はこちらをご覧ください

https://www.smbc-card.com/mem/for_sbi/sbi_vpoint/index.jsp

■「Vポイント投資リリース記念キャンペーン」

「Vポイント投資」のリリースを記念しまして、SBI証券 三井住友カード仲介口座をまだお持ちでないお客さま、および既に口座をお持ちのお客さまを対象に2つのキャンペーンを実施します。

	キャンペーン1	キャンペーン2
対象のお客さま	・期間中に三井住友カード仲介口座を新規で開設したお客さま	・期間中に三井住友カード仲介口座を新規で開設したお客さま ・SBI証券 三井住友カード仲介口座を既にお持ちのお客さま
特典付与条件	以下の条件をすべて達成すること ① 期間中にVポイント投資で1ポイント以上利用 ② 期間中に「SBI証券 Vポイントサービス」に登録済みのクレジットカードを、お買物で利用 ※クレカ積立(「三井住友カード つみたて投資」)での投資信託の買付は②の利用対象にはなりません。	

②のカード利用条件	一回以上の利用	合計 500 円以上の利用
特典内容	対象カードご利用額の 3%の V ポイント をもれなくプレゼント ※上限 1,000 ポイント	抽選で 100 名様に1万円相当の V ポイントプレゼント
キャンペーン期間	2022 年 5 月 30 日(月)から 2022 年 8 月 31 日(水)まで	

キャンペーンの詳細はこちらをご覧ください

・キャンペーン 1: <https://www.smbc-card.com/mem/cardinfo/cardinfo7222760.jsp>

・キャンペーン 2: <https://www.smbc-card.com/mem/cardinfo/cardinfo7222761.jsp>

2021 年 6 月 30 日の資産運用サービス開始以来、多くのお客さまにご好評いただき、2022 年 5 月には「三井住友カード つみたて投資」の積立設定金額が 100 億円、積立設定人数は 28 万人を突破しました。



※2022 年 5 月 30 日時点

お客さまから多くのご要望をいただいていた今回の「V ポイント投資」をはじめ、これまでカード申込・証券口座の同時開設のリリースや、Vpass アプリでの証券残高表示など、よりお客さまに満足いただけるサービスを目指してきました。今後も、三井住友カードと SBI 証券は、引き続き両社の有する決済機能と資産運用サービスのシナジーを追求し、お客さまの一層の利便性向上を図っていきます。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場

合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
